



グループワーク・登山を通じ体験的に身につく

リーダーシップ養成研修

& 異業種交流

申込締切
7月4日(木)

講義型研修が多く、変化をつけたいと考えている！

若手社員に実践的にリーダーシップを学んでほしい！

新たにリーダーになった社員に活躍してもらいたい！

日時

7月18日(木)・19日(金)

日帰り2日間
受付9:30 解散両日16:30

定員

14名(先着順)

おひとりからご参加いただけます。
1社最大3名まで 4名以上は応相談

対象

若手～中堅社員、
主任・課長・管理職候補者

参加料金(おひとり)

82,500円(消費税・傷害保険料込)
登山道具をレンタルされる場合は別途ご案内いたします。

会場(1日目集合場所)

まつもと市民芸術館 (松本市深志3-10-1)
登山実施の山域はお申し込み企業様にのみお伝えいたします。

特徴

- ▶ 受講者同士のグループでの活動を通じて、個人の特性に合った「あなた流のリーダーシップの発見」を促します。
- ▶ グループワーク、日帰り登山などの課題では、**コミュニケーション力、情報収集力、判断力、マネジメント力**といったリーダーに求められる能力が実践的に身につきます。
- ▶ 身体を動かして体験することで学習内容の**持続性**が期待できます。

■お申し込み・お問い合わせ

☎026-236-3339 (平日10:00～16:00) ✉outdoor@shinmai.co.jp

信濃毎日新聞社 ビジネス開発局 信州アウトドア研修担当

◆オーダーメイド研修
◆募集型研修
受講実績公開中



信州アウトドア研修

検索

活動内容



▲ASEの様子

▶体験・達成感と共に記憶に残る

1日目 松本市内会議室 ＜リーダーシップの基本と登山計画＞

【集合】9:30

【ガイダンス】

自己紹介、アイスブレイク、特性把握、個人の成長目標設定

【ASE研修】

チームで身体的、心理的な課題に挑戦

課題ごとにリーダーを交代し、リーダーの行動や挑戦に対しメンバーからフィードバック

【座学・リーダーシップ】

体験した学び・気づき、フィードバックを「理論」でサポート

【登山ガイダンス】

翌日の行動計画をチームで作成

【解散】16:30

ASE…Action (実際の活動)、Socialization (社会化)、Experience (体験) の略

アイデア創発、グループで課題に挑戦し、トライ&エラーを体験し、短期間で行動変化を促す効果が期待できる活動

▼登山は地形図とコンパスを頼りに進みます

2日目 松本市内の里山・高原 ＜登山活動 非日常でリーダーシップの実践＞

雨天決行

【集合】時間は前日にグループで決定

【出発準備】研修目標・課題確認、役割分担、準備運動

【登山研修】

計画に沿い、チームで状況を判断し行動

スタッフはガイディングをせず、安全管理のために同行

【研修全体の振り返り】

お互いへのフィードバック、職場での実践に向けて

【解散】16:30



2日目 荒天が予想される場合 1日目朝判断

登山研修を中止し、屋内で追加の座学、チームクッキング、ASE等の活動を行います

派遣企業・受講者の声

(2023年のリーダーシップ養成研修から)

【研修担当者の派遣への思い】

- ▽ リーダーとしての自覚、責任を感じてほしい。まだ組織全体の運営ではなく、担当部署に関心がいつてしまう。先の読めない時代にあって、組織全体を支えてほしい。研修ではそうした面を全面に出してほしい。
- ▽ コミュニケーション能力に課題を感じる。次のステップに向け、人との関わり方を身に付けてほしい。異業種交流にも期待している。
- ▽ 現場の経験が長いが、今後リーダーとして取りまとめの役割をしてほしい。
- ▽ 部署を越えた連携力を生み出す力を持つきっかけにしたい。多角的な事業展開をしており、他部署との接点が薄い。連携を図り、相乗効果を生み出してほしいと思っている。

【受講者振り返りから】

- ▽ 自身の目標、役割を意識して取り組んだが想定外の事態が発生した時に意識し対応することの難しさを学んだ。
- ▽ 疲労や慣れない環境のなかで自身がどのような考え方をするのかを知れた。
- ▽ 発生した問題へチームで対処する際に原因を見極め、判断基準を整理して考えることの大切さを学んだ。
- ▽ コミュニケーションの大切さを学んだ。会社に持ち帰りすぐに実践できるかは難しいが気付けたことは非常に大きい。
- ▽ 互いの長所や課題を伝え合う体験を通しチームの行動をよく見る力がついた。

持ち物・装備

当日の持ち物や登山に必要な装備、服装などはお申し込みをいただきましたらご案内いたします。

登山では登山靴・雨具・装備が入るサイズのリュックサックが必須となります。装備品レンタルサービスのご案内・手配もいたします。

監修

島崎 晋亮

(一社)WEAJ 副代表理事
(株)信州アウトドアプロジェクト 代表取締役

信州大院で教育学修士号を取得。学校や大学などの教育機関をはじめスポーツチームや企業を対象とし、野外教育を用いた研修等の企画・指導を行う。また、国内外の野外教育指導者の育成や普及にも携わる。信州大学等の非常勤講師、日本野外教育学会員、日本アウトドアネットワーク安全部員、(一財)東京マラソン財団VOLUNTEER/パートナー等も兼任。



明日をひらく、その一歩。

信州アウトドア研修 について

信濃毎日新聞社ビジネス開発室が主催、企画運営をしています。
単独企業様の「オーダーメイド型研修」も実施しています。

受講実績

(2024年4月まで)

延べ **63社** **360名**